

平成29年度入学試験問題（前期日程）

小論文

農学部 亜熱帯生物資源科学科（健康栄養科学コース）

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は 120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

次の文章を読んで、各問に答えなさい。

非公開

非公開

(内閣府, 「(別紙)第3次食育推進計画基本計画」から抜粋,
<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000129496.pdf>)

問1 地域社会の健康の保持増進するため、「食文化の継承に向けた食育の推進」は重要課題のひとつである。その理由をあなたの言葉で100文字以上200文字以内で述べよ。

問2 特に子供のうちに健全な食生活を確立するための食育の取り組みは重要である。望ましい食習慣を身に付けるためのあなたの考える子供のころからの食育推進のプランを述べよ。なお、次の語群から7つ以上使用し、700文字以上1000文字以内で記述すること。

【語群】

食育の推進 健康長寿 日本型食生活 食農教育 学校給食 地産地消
郷土料理 食文化の継承 行事食 学校 家庭 地域 連携 生活習慣病
肥満 野菜摂取 栄養指導 子供 成人 朝食欠食 国民健康・栄養調査

平成29年度入学試験問題（前期日程）

小論文

農学部 亜熱帯生物資源科学科（健康栄養科学コース）

出題の意図

本学部は、沖縄の亜熱帯島嶼性という地理的・自然的環境条件及び歴史的・文化的特徴を生かし、生物の生存環境と人間との共生を目指して、安定的・持続的な生物生産、環境保全及び生物資源の有効利用に関する教育研究を行い、地域社会並びに国際社会の発展に貢献することを理念としている。その中で本コースのアドミッションポリシーの一つとして「栄養学・食育を通じた地域社会の健康の保持増進に貢献したい人」をあげている。

そこで、この小論文の出題の意図は、食に関する現状や第3次食育推進基本計画を理解しているのか、また地域社会の健康の保持増進するため、ライフステージに応じた自分自身の食育推進の考えを整理して論述できるかを問うものである。